

- 問1 アフリカ大陸の略地図において、イギリスのロンドンを通る本初子午線（0度）から東に向かって15度ごとに経線を引いたと想定します。このとき、日本の標準時子午線である東経135度との間で、ちょうど6時間の時差が生じる位置にあるケニアの標準時子午線を選びなさい。（2025年 岐阜公立入試 類似）
1. 東経45度
 2. 東経30度
 3. 東経60度
 4. 東経15度
- 問2 ケニアの自然環境と農業に関する記述として、近年の取り組みや課題を正しく説明しているものはどれですか。（2019年 東京都公立入試 類似）
1. 伝統的な焼畑農業による森林減少を防ぐため、新しい農法の開発や環境研究が行われている
 2. イギリス領時代からのプランテーション農業をすべて廃止し、自給用の作物の栽培に限定している
 3. 砂漠化を食い止めるため、国内の全域でサバナを焼き払って大規模な放牧地を作っている
 4. 国立公園内の野生動物をすべて家畜化することで、食料自給率を向上させている
- 問3 アフリカ大陸の多くの国で見られる、国境線が緯線や経線に沿って直線的に引かれている歴史的背景として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 沖縄公立入試 類似）
1. かつての植民地支配において、ヨーロッパ諸国が自分たちの都合で分割したため
 2. 広大な砂漠地帯において、砂嵐による地形の変化を防ぐために設定されたため
 3. アフリカの先住民が、それぞれの狩場を明確に分けるために話し合っただけのため
 4. 独立の際に、国際連合が民族の分布を詳細に調査して平和的に画定したため
- 問4 アフリカ大陸を東西に通過する緯線のうち、大陸のほぼ中央部に位置するビクトリア湖付近やギニア湾の奥を通り、緯度0度を示す線の名称を何と称しますか。（2015年 富山県公立入試 類似）
1. 赤道
 2. 北回帰線
 3. 南回帰線
 4. 本初子午線
- 問5 ギニア湾沿岸から内陸部にかけての西アフリカや中部アフリカの地域には、セネガルやコートジボワールなど、ヨーロッパのある言語を公用語として採用している国が多く見られます。これらの国々において、その言語が公用語となっている歴史的な背景として最も適切な説明を選んでください。（2023年 福岡県公立入試 類似）
1. 19世紀後半以降、フランスによる植民地支配を受けた影響が残っているため
 2. 17世紀にイギリスが綿織物の貿易拠点として大規模な入植を行ったため
 3. アラビア半島からイスラム教が伝播した際に、宗教用語として定着したため
 4. 大航海時代にポルトガルがキリスト教の布教とともに言語を広めたため
- 問6 輸出総額の約半分をコーヒー豆が占め、次いで野菜や切り花といった農産物が品目別の割合の上位を占める国があります。このような一次産品の輸出に依存する経済構造が抱えるリスクとして、最も適切な説明を選びなさい。（2026年 山口公立入試 類似）
1. 国際価格の下落や天候不順による不作が、国家財政や国民生活に深刻な打撃を与える。
 2. 高度な加工技術が必要とするため、国内の教育水準が上がらないと製品を生産できない。
 3. 輸出額と輸入額が常に一定の割合で連動するため、外貨不足に陥る心配が全くない。
 4. 特定の品目の生産に集中することで、世界市場のシェアを独占し価格決定権を握ることができる。
- 問7 アフリカの多くの国々で見られる、特定の農産物や鉱産資源の輸出に収入の大部分を依存している経済構造を何と称しますか。（2020年 大阪公立入試 類似）
1. モノカルチャー経済
 2. プランテーション農業
 3. 混合農業
 4. フェアトレード
- 問8 1960年にフランスから独立したマリ共和国は、人口の約3割を占めるバンバラ人や、セソフォ人など多様な人々が暮らす多民族国家です。この国で、各民族が独自の言語を持ちながらも、旧宗主国の言語であるフランス語を公用語としている理由として、最も適切なものはどれですか。（2022年 熊本県公立入試 類似）
1. 異なる言語を持つ民族間での意思疎通を円滑にする共通の手段が必要であったため
 2. 国内で最も人口の多いバンバラ人の母語がフランス語であったため
 3. 独立する際の条件として、フランス政府からフランス語の使用を義務付けられたため
 4. アフリカ州のすべての国が、共通の公用語としてフランス語を採用しているため
- 問9 多くの異なる民族が居住する国家において、それぞれの民族が持つ言語の違いを超え、行政や教育、異なる民族間での意思疎通のために法律などで定められた共通の言語を何と称しますか。（2024年 島根公立入試 類似）
1. 公用語
 2. 標準語
 3. 国際語
 4. 方言語
- 問10 アフリカ州の産業において、特定の農作物や鉱産資源の輸出に頼りすぎる「モノカルチャー経済」が課題となっている。この経済構造の要因の一つである、熱帯地域での大規模栽培に関する記述として、その仕組みとリスクを正しく説明しているものはどれか。（2023年 奈良公立入試 類似）
1. プランテーションでは特定の輸出品作物を専ら栽培するため、国際価格の変動が国の経済に大きな影響を及ぼしやすい。
 2. プランテーションでは主食となる穀物を多量栽培するため、天候不順による食料不足のリスクを分散することができる。
 3. 灌漑農業によって砂漠化を防止しながら栽培を行うため、環境保護と経済発展を両立させる仕組みとして機能している。
 4. 焼畑農業によって土地を移動しながら栽培を行うため、特定の作物の国際価格が下落しても別の土地で新しい作物を育てて対応できる。
- 問11 アフリカ大陸の南端に位置する南アフリカ共和国では、製造業の中でも特に自動車工業が発展しています。この国の自動車工業の特色を説明した文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。（2025年 東京都公立入試 類似）
1. ヨーロッパ系企業の工場が多く進出し、歴史的なつながりが深いヨーロッパ諸国への輸出が盛んに行われている。
 2. アジア諸国との自由貿易協定を背景に、日本や中国などのアジア市場へ向けた輸出が生産の大部分を占めている。
 3. アフリカ近隣諸国への輸出を最優先するため、国境に近い内陸部の鉱山地帯に工場が集中している。
 4. 国内の自動車保有台数が1000人あたり約112台と非常に少ないため、輸出は行わず国内需要のみに対応している。
- 問12 アフリカ南部に位置するボツワナの輸出統計について述べた文として、正しいものはどれですか。なお、この国の輸出総額は約34億円規模（2019年時点）であるものとします。（2022年 岩手県公立入試 類似）
1. 輸出総額の約91%を工業用ダイヤモンドが占めている。
 2. 輸出総額の約83%を原油が占めている。
 3. 輸出総額の約38%を鉄鉱石が占めている。
 4. 輸出総額の約8%を魚介類が占めている。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 東経45度	標準時子午線の経度差を15で割ると時差を求めることができます。東経135度の日本と東経45度のケニアでは、 $135 - 45 = 90$ 度の経度差があり、これを15度で割ると6時間の時差が導き出されます。ケニアはアフリカ大陸の中でも東側に位置しており、東経45度の線が標準時として採用されています。
問2	答え 1 伝統的な焼畑農業による森林減少を防ぐため、新しい農法の開発や環境研究が行われている	ケニアでは人口の増加に伴い、従来の焼畑農業が環境に与える負荷が問題視されるようになりました。そのため、国立公園などの自然環境を保護しつつ、持続可能な農業を実現するための農法開発や研究が重要な政策となっています。
問3	答え 1 かつての植民地支配において、ヨーロッパ諸国が自分たちの都合で分割したため	アフリカの国境線の多くは、19世紀末以降にヨーロッパの列強諸国が植民地として分割した際に引かれたものです。この際、現地の民族のまとまりや文化的なつながりは無視され、地図上の緯線や経線などを利用して人為的に線が引かれました。これが原因で、独立後も一つの国の中に多くの民族が混在したり、逆に一つの民族が複数の国に分断されたりすることになり、後の紛争の一因にもなっています。
問4	答え 1 赤道	緯度0度の線は赤道と呼ばれ、地球を北半球と南半球に分ける境界となります。アフリカ大陸においては、広大なサハラ砂漠よりも南側に位置し、アフリカ最大の面積を持つビクトリア湖付近を通過しているのが地理的な大きな特徴です。
問5	答え 1 19世紀後半以降、フランスによる植民地支配を受けた影響が残っているため	19世紀後半から20世紀半ばにかけて、アフリカ大陸の多くの地域はヨーロッパ諸国によって分割され、植民地となりました。特に西アフリカから中部アフリカにかけての広大な地域はフランスの支配下に置かれたため、独立後も行政、教育、あるいは異なる言語を持つ民族同士の共通言語として、フランス語が公用語に指定されている国が多く存在します。
問6	答え 1 国際価格の下落や天候不順による不作が、国家財政や国民生活に深刻な打撃を与える。	モノカルチャー経済の最大の特徴は、経済の不安定さにあります。自国で価格をコントロールできない国際市場の変動や、干ばつなどの自然災害によって特定の作物の収穫が減ると、輸出収入が激減し、経済全体が立ち行かなくなる危険性を孕んでいます。
問7	答え 1 モノカルチャー経済	アフリカの国々では、かつての植民地時代に宗主国の都合に合わせて特定の農産物や資源の生産が強化された歴史があります。このように、1つまたは少数の品目の輸出に依存する経済体制を指します。選択肢にある「プランテーション農業」は、この経済構造を支える大規模な農園経営そのものを指す用語であり、経済構造全体の名称とは区別が必要です。
問8	答え 1 異なる言語を持つ民族間での意思疎通を円滑にする共通の手段が必要であったため	アフリカの多くの国々は、かつてヨーロッパ諸国の植民地支配を受けていた歴史があります。マリのような多民族国家では、特定の民族の言語を公用語に定めると他民族との間で不平等が生じたり、対立の原因になったりすることがあります。そのため、教育や政治、ビジネスなどの場において、どの民族にとっても中立的で共通して利用できる旧宗主国の言語（マリの場合はフランス語）を公用語として維持しているケースが多く見られます。
問9	答え 1 公用語	多民族国家において、公的な場での円滑なコミュニケーションを支えるために定められた言語を公用語と呼びます。これはナイジェリアのように旧宗主国の言語が指定される場合もあれば、スイスのように複数の言語が並列して認められる場合もあります。各民族のアイデンティティを尊重しつつ、国家としての機能を維持するために不可欠な制度です。
問10	答え 1 プランテーションでは特定の輸出用商品作物を専門に栽培するため、国際価格の変動が国の経済に大きな影響を及ぼしやすい。	植民地時代に導入されたプランテーションによる大規模生産は、特定の作物（商品作物）に特化したモノカルチャー経済を生み出しました。この仕組みは、その作物の国際価格が暴落したり、天候不順で不作になったりすると、国全体の輸出収入が激減し、経済が不安定になるという大きなリスクを抱えています。
問11	答え 1 ヨーロッパ系企業の工場が多く進出し、歴史的なつながりが深いヨーロッパ諸国への輸出が盛んに行われている。	南アフリカ共和国は、かつての植民地時代からの歴史的背景により、ヨーロッパ諸国と経済的・文化的な結びつきが非常に強いのが特徴です。そのため、フォルクスワーゲンやメルセデス・ベンツといったヨーロッパ系の自動車メーカーが数多く工場を構えており、生産された車両は主にヨーロッパ市場へと輸出されています。統計上も、保有台数が一定数ある一方で、輸出先としてヨーロッパが際立っている点がこの国の工業の大きな特色です。
問12	答え 1 輸出総額の約91%を工業用ダイヤモンドが占めている。	ボツワナはアフリカ大陸でも有数の鉱産資源産出国であり、特にダイヤモンドの生産・輸出に大きく依存しています。2019年の統計では、輸出総額のうち約9割をダイヤモンドが占めており、特定の資源に頼るモノカルチャー経済の典型的な事例として知られています。原油はナイジェリアやアンゴラ、鉄鉱石はオーストラリアやブラジル、魚介類はモーリタニアなどの主要な輸出品目です。